



平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況（非連結）

平成17年7月27日

上場会社名 日立ビジネスソリューション株式会社

(コード番号：4738 東証第一部)

(URL <http://hitachi-business.com/>)

(TEL (045)-224-6111) (本社事務所)

問い合わせ先 代表者役職：取締役社長

氏名：木村 伊九夫

責任者役職：常務取締役 ビジネスサポート本部長

氏名：高橋 保雄

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

四半期決算における税金費用については、簡便法による税効果会計を適用しております。

最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

(1) 経営成績の進捗状況

(記載金額は百万円未満切捨て表示)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	2,790	6.4	107	250.2	119	206.4	69	219.4
17年3月期第1四半期	2,622	13.8	30	-	39	-	21	-
(参考)17年3月期	13,719	5.7	659	12.1	725	7.4	256	38.7

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第1四半期	4	88	-	-
17年3月期第1四半期	1	53	-	-
(参考)17年3月期	14	43	-	-

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期・同四半期増減率を示す。

2. 前第1四半期の売上高以外の項目につきましては、前第1四半期より開示を行うこととなったため、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の日本経済は、企業収益に改善がみられ設備投資も緩やかに増加しており、世界経済の着実な回復に伴って、景気は回復傾向にあります。情報サービス産業においては、顧客の情報化投資に対するコストパフォーマンスや提案内容の差別化要求が、より一層厳しく、加えてアジア諸国の台頭とオフショア開発の進展は、価格競争の激化をもたらしており、差別化した製品を持たない価格競争力のない企業は淘汰される非常に厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社の当第1四半期の業績は、前年同四半期に比べ、付加価値の高いサービスソリューション事業の売上が増加した事により、売上高は2,790百万円（前年同四半期比6.4%増）、経常利益は119百万円（前年同四半期比206.4%増）、純利益は69百万円（前年同四半期比219.4%増）と、売上高・利益ともに前年同四半期より増加いたしました。

現時点での業績予想に関しましては、以下の四半期業績の特性のとおり売上が第2・4四半期に集中することから、価格競争などといった不確定要因もあるため、平成17年4月25日の発表値に変更はありません。

<当社の四半期業績の特性について>

当社の事業は、システムの導入・検収が9月（中間期末）及び3月（年度末）に集中する傾向にあり、売上、利益とも第2・4四半期に集中する特性があります。

(2) 財政状態の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	13,970	10,786	77.2	754 33
17年3月期第1四半期	13,341	10,722	80.4	749 80
(参考)17年3月期	14,330	10,861	75.8	756 07

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

特に記載すべき事象はありません。

添付資料

- ・ (要約) 四半期貸借対照表
- ・ (要約) 四半期損益計算書

以上

[参 考]

平成18年3月期の業績予想(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

[業績予想に関する定性的情報等]

現時点での業績予想は、平成17年4月25日発表値に変更はありません。

【添付資料】

1. (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成17年3月期末
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
1 現金及び預金	509	213	296	139.1	421
2 受取手形	1	-	1	-	2
3 売掛金	2,632	2,282	349	15.3	4,010
4 有価証券	804	1,464	660	45.1	805
5 たな卸資産	640	993	353	35.5	116
6 親会社預け金	1,754	803	950	118.3	1,904
7 その他	551	669	117	17.6	472
8 貸倒引当金	5	6	1	-	5
流動資産合計	6,889	6,421	468	7.3	7,727
固定資産					
1 有形固定資産	204	245	40	16.5	196
2 無形固定資産	653	428	225	52.6	686
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	4,353	4,753	400	8.4	3,845
(2) 関係会社株式	30	20	10	50.0	30
(3) その他	1,840	1,472	367	24.9	1,844
投資その他の資産 合計	6,223	6,246	23	0.4	5,719
固定資産合計	7,081	6,920	160	2.3	6,602
資産合計	13,970	13,341	629	4.7	14,330
(負債の部)					
流動負債					
1 買掛金	527	488	39	8.0	562
2 未払費用	778	793	15	1.9	1,090
3 プログラム補修 引当金	22	19	2	14.6	22
4 その他	705	329	375	113.8	671
流動負債合計	2,033	1,631	402	24.6	2,347
固定負債					
1 退職給付引当金	1,067	906	161	17.8	1,019
2 役員退職慰勞 引当金	82	81	0	1.2	102
固定負債合計	1,149	987	162	16.4	1,121
負債合計	3,183	2,619	564	21.5	3,468
(資本の部)					
資本金	3,560	3,560	-	-	3,560
資本剰余金					
資本準備金	4,554	4,554	-	-	4,554
資本剰余金合計	4,554	4,554	-	-	4,554
利益剰余金					
1 利益準備金	110	110	-	-	110
2 任意積立金	1,774	1,696	77	4.6	1,696
3 四半期(当期) 未処分利益	779	803	23	3.0	937
利益剰余金合計	2,663	2,609	54	2.1	2,744
その他有価証券評価 差額金	9	1	10	-	3
自己株式	0	0	-	-	0
資本合計	10,786	10,722	64	0.6	10,861
負債・資本合計	13,970	13,341	629	4.7	14,330

2. (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	2,790	2,622	167	6.4	13,719
売上原価	2,352	2,284	67	3.0	11,561
売上総利益	438	338	100	29.6	2,157
販売費及び一般管理費	330	307	23	7.6	1,498
営業利益	107	30	76	250.2	659
営業外収益	12	10	2	26.2	74
営業外費用	0	1	1	64.4	7
経常利益	119	39	80	206.4	725
特別損失	-	-	-	-	303
税引前四半期 (当期)純利益	119	39	80	206.4	422
法人税、住民税 及び事業税	49	17	32	189.9	443
法人税等還付額	-	-	-	-	170
法人税等調整額	-	-	-	-	105
四半期(当期) 純利益	69	21	47	219.4	256
前期繰越利益	709	781	71	9.2	781
中間配当額	-	-	-	-	100
四半期(当期) 未処分利益	779	803	23	3.0	937